芦高新聞

發行所
芦屋市宮川町
兵庫縣立
芦屋高等學校新聞部

現中三のみに適用か

教師の大巾交流も斷行

學區制

學區制は大体次の線に沿つて行われる模様である

（一）官公立の新制高校はすべて實施の對象となる

（二）四月から新制高校一年に進級するものの即ち現在の中三が直接の對象となる

（三）從つて現在の高二、高三は一應無關係である

二學期末から生徒間にいろいろと心配の種を生んだ學區制の實施について、縣軍政部教育課長フイリップス氏は十日本紙記者の質問に學區制の意義、方法について次の如く答えた。

學區制を行う上に於て最も重要なプリンシプル、或は目的というものは教育制度の民主化に主眼をおいているのである、この民主化とは今までの小學校と同樣に地區制にし、近くのもの總てが近い同一の學校に行くことになるのであるが、この事は結局學校差を無くし教育の均等にあるのである これの實施方法を具体的に言えば

（一）學區制の適用される學校は官公立の新制高校全部でこの場合特殊の職業學校即ち工業、農業、水産の學校のみは除外される商業學校というものはこれからは認めず普通の高等學校の中に商業科を置くという事になる

（二）學區制を實施するに當つては市立縣立と全然同格である、從つて縣立學校から市立學校へ、市立學校から縣立學校へ轉するという事も起り得る

（三）この場合教師の交流という事も大巾に行われる男女共學も全面的に行われる

（四）學區制は一地區に一校とし他地區の校への通學は絶對に出來ない。

（五）學區制實施の學年は原則としては全學年に及ぼしたいが、都合が悪ければ今年新制中學卒業するものだけに適用されるだろう

學區は新中單位に

十日の長田高校に於ける校長會議では學區制實施の範圍について次の如く決定された模樣である

（一）B項を採用、適用する

（二）その場合の學區は新制中學校を單位として決められる

（三）之に伴い他學年即ち現高校生徒の共學も完全に實施される

B項とは四月に新制中學校を卒業する生徒を對象として行う案である。之に對し一應否決された A項は全學年にわたつて學區制を實施するという案である

（二）については正確なる區域はまだ決定していない

平等はあり得ず

動搖はなはだし

學區制の實施は中三年の直面する重大な問題でありとされに對する關心は非常に高い、學區制に對する意見を先ず意義の上から二つの應匿が見られる、その最も大きな問題である學校差の除去に對して極めて少數の賛成派は

學區制をなくする爲には我々は頑張り戦抜くなろう

とし、反對派は

一般のレベルが低下し私立と公立との間に不平等が生じるのではないか、又平等とは言つても表面だけで、校舎、設備等にはまだ大しい差がある

とその効果を危ぶんでおり實際問題として交通の便などについて意見を聞くと賛成派は運賃の問題もあるが、時間が經濟で朝晩も出來るとし、反對派は之に對して上共學で二學期も思う樣に勉强が出來なかつたのに學區制の實施でまた勉强が一時不如意となり、おくれてしまうと嘆いているものが多い、傳統とか校風とかについては校風の破壞ということを心配しており、超良心的な人は他の學校の傳統をこわしはしないだろうかとの心配を抱いている。

一、人間の花綻御殿の樣に細い神經をつかっている大体に於て學區制實施に反對で質問の對象となつた十九人中十七人までが反對者で賛成者でもこれが實施は來年からして呉れたらよかつのにとの聲は强く、我々は讃高へ來たのであつて他の學校へ行くのは厭だと悲痛な涙聲を上げているものもあるが、どうせやるなら現在の高校生と一緒にと派の道ずれを要求する自棄組もいる、その他反對學名選動をやれとか、絶對反對だと主張する生徒が讃岐市外在住者の中にあり、特に女子は共學での動搖が漸くおさまつた今、再び學區制によつて動搖が生じることを多分に恐れている樣だ

これらの意見は優秀心の端的な現れでもあろうが、とに角中三の學區制に對する態度は希薄である

問題を解決しようとしていると」と述べている。これでは「共產主義の故意によるわい曲だ」と批難されても仕方がない要するに民主主義をとにかく正攻法で實賞に述べた以上共產主義も絶対に無理の出ない事實に紹介されるべきであるその態度を失い一方の偏向的な解釋を下している點のあるのは遺憾である

この樣な意味に於て現在全世界を二分しているこの二つの重大なイデオロギーの比較檢討に際し更に慎重なる態度を要望する

月ケ一番一週

崩壞の可能性含む

理想への過渡期的存在か

藤岡前會長の退

自治會に於いて

場騒ぎまで起した選番制は昨年末發足して以來ことに漸く實質的に一月を經過した、この間における選番の活動ぶりと併せてそれに對する批判、反省など聞けば幸いと各方面の意見を求めて記者はとび出したが、意外にも想像以上に殊に下級學年に於て甚しく所謂アイドントノーグループが多かつた、上級學年になるとそれでも比較的よく答へてくれた

どこへ行つても掃除成績のよくなつた事は明かとみえてどの御仁も選番の功績と

とか否めて選番である旨、けれども外になにかと問われて速座にこれこれと答えた人は一人もいなかつた

選番が出來たからと云つて食時以外に餅菓を食う者が減つたわけでなし外出禁止もさ程守られず何も惡らしてどこ行つても掃除成績のよくなつた事は確かとみえてどの御仁も選番の功績と

を作るから廢止するべきだとか否めて選番である旨、けれども外になにかと問われて速座にこれこれと答えた人は一人もいなかつた

選番が出來たからと云つて食時以外に餅菓を食う者が減つたわけでなし外出禁止もさ程守られず何も惡らしてどこ行つても掃除成績のよくなつた事は明かとみえてどの御仁も選番の功績と

を作るから廢止するべきだとか否めて選番である旨、けれども外になにかと問われて速座にこれこれと答えた人は一人もいなかつた

選番が出來たからと云つて食時以外に餅菓を食う者が減つたわけでなし外出禁止もさ程守られず何も惡らしてどこ行つても掃除成績のよくなつた事は明かとみえて

論說

選擧を立候補制に

自治會發足以來丸三年の歲月が過ぎたが會議は殆んど空理空論に終り決議は有耶無耶に消滅していつた類ため息の出る程である

何故自治會には斯樣に實行力がなく積極性がないのであろうか。そしてこの事は何を語り何に據るのであろうか。

われわれは此の質問に答える爲に自治會における現在の選擧法の缺點を指摘したい。

現在の役員選擧は學級委員から全校委員に至るまで互選の方法をとつており立候補制ではない。從つて當選する人の顔觸れは慣々政治的に全然無能であるばかりでなく學校自治に眞面目な熱情を持つていない者である場合も少くない。

單に學業成績とか所謂品行方正或いは顔が廣いという補制をとつている者である場合も少くない。

現在の役員選擧は學級委員から全校委員に至るまで互選の方法をとつており立候補制ではない。從つて當選する人の顔觸れは慣々政治的に全然無能であるばかりでなく學校自治に眞面目な熱情を持つていない者である場合も少くない。

單に學業成績とか所謂品行方正或いは顔が廣いという

ことが人を決定する重要な

要素となつており、その實賞人の自治會に對する理想

意識は全然選擧に關係していないのである。

しかも一度役員を選擧した會員達は、既に我が事終れりとして役員の行動に關しては何の注意も拂つてはいないのである。役員は未だ

に高等小使であり、從前は單なる記錄係であり、又一般に役員は學級自治會における識授を交代でついめさせられるにすぎない。

會員は今迄教師側から任命されていた幹部を、たゞ自分達の投票によつて選ぶという形に變えたにすぎないと思つてはいないだろうか。

投票者が既にかゝる氣持を持つているから選ばれた委員も無責任だと云う位の氣持ではないだろうか。

この場合、選擧は殿堂なる會員は今迄教師側から任命

ない。

自治會を積極的な實行力のある組織にする爲には實行力のある自治に對する眞面目な考へを持つている者を選出しなければならない。

立候補制はかゝる觀點からすれば非常に有益である立候補して選出された委員は

議會における代議士である

學級自治の確立と自治會の實行力の上に眞摯な努力を

われわれは學園に眞の民主々義、眞の自治を實現させるために立候補選擧を主張し、あわせて選擧への會員の眞上な態度を切望する。

書科教

望まれる更に高い觀點

民主主義（上）への批判

二學期の末に配布された文部省發行の「民主主義上」に對して二年生の間では、この教科書は眞理を求めて自由に學問せんとする學生にとって不適當であるとの聲が弱まりつゝある

この事は別に民主主義というものについて學ぶことに對する反對ではなく、該教科書が餘に唯物論、共產主義の解釋、紹介に於て更に高い立場より、偏らない論述を必要とすると思うものである

この民主主義（上）について、一生徒は次の如き論文を寄せている

此の著を讀んで時に數多くの小さな誤謬は見出されたが、それらは一應措いても最後に私は一つの矛盾に突き當つた、それは第十一章に於ける說明の理論的根據の極めて薄弱なることである、少く共民主主義の實踐として受取つたとしても一應の筋道は通つている、處が最後の段階に於て私の感じた所に於てはかなり飛躍をしている、獨裁主義が民主主義に對立していることは明らかだ、それだからと云つて民主主義と獨裁主義——共產主義とを對立させているとは頷けない、共產主義理論が社會主義の敵罵した形態であるとすればそれは民主主義と全然別個の對立するものではない、守旧に對立するものであるとしてもあれだけ手數をかけて脆弱した民主主義に對し一個か十頁に滿たない極めてジャーナリスチック な解釋によつた共產主義を紹介するという事は不審に堪する、教科書は共產主義の實踐形態としてのソビエト共產主義を擧げてこれを「プロレタリヤの獨裁」とし、それはとりも直さず「共產黨の獨裁」であるとしている「プロレタリヤの獨裁」は社會主義が本來大衆支配の体制である以上それは常に無產階級そのものの支配である、それらの所説としてこの共產黨の統制は當然の理であるということも出來る、それは現在實狀については何ら詳細に知るべき材料がないのであるから無理な見解は避けるべきであろう、しかしこの教科書は次の史實を書き落している、即ち一九一七年の ロシヤ革命の時レーニンはメンシエルビキの指導ケレンスキーを追放し（これは逃べられている）私有財產、宗教の否定土地再分配を斷行したが之に失敗しその結果としてその後をついだスターリンは社會主義の高度の發展共產主義への移行という前提目的の下に資本主義との妥協を行つた、そのために一九二七年に超ボルシエビイキのトロツキー を追放している、これは顯然たる史實である、これは避けて教科書は「共產主義者はプロレタリヤの獨裁により一擧に

學區制の實施について

學區制の實施は中三年の直面する重大な問題でありとされに對する關心は非常に高い、學區制に對する意見を先ず意義の上から二つの應匿が見られる、その最も大きな問題である學校差の除去に對して極めて少數の賛成派は

學區制をなくする爲には我々は頑張り戦抜くなろう

とし、反對派は

一般のレベルが低下し私立と公立との間に不平等

卒業寫眞受驗用寫眞（讃高の方は特に割引にします）

芦屋寫眞室

省線芦屋北驛前
電話芦屋四七三六番
支店 神戸 元町三丁目 寫眞館側

集募員部

速記の出來る人歓迎
二ノ一　馬淵へ
女子は高一　八木へ

芦高新聞部

獨語

裏表

▲二學期には二年の醜聞發言が自治會長の席に座つて自治會を發ささずべく努力して呉れ

1. 週番制が設け

られた▲今學期は一年から橋本清君が會長に選出された。大いに自治會を滴たしてもらいたいとろである。

▲本紙二十號の論說には、二學期は自治會を卒實上生かすが殺すかの大戦爭の舞台である、としているが、この分ではどうやらそそろ勝選が何いたきたらしい▲週番制が設けられてから一ケ月が經過したが、案外無關心なものの多いの寒心に耐えない。週番制度は裏裏二面をもつている。表は極めて有益な制度であり自治會の屏体が生み出した寄形界であつて早晩解消さるべき性質のものである事は誠の心に共通して存在する考へで、たゞこの時期について一年のある有効な手段であつたかという事を考察する事である。

と沼々と批評論をのべられたが、一方これのボスに、ファッショを警戒せよと强く警告する先生もいる

（朝尾）

テニスコート完成

軟式庭球のコートが新校舎の南に完成した、これは昨年暮の部員の毎日の勞働による結晶であり、練習はかなり樂になつた模樣である

長谷昌美（教官）

昨年十二月十五日腹膜炎のため死去された、先生は昭和十三年三月東京農大農學部を卒業、石川縣立金澤商業學校及び大阪府立高田林中學を經て、昨年四月本校の生物教師として赴任されたが、教壇に立たれたのは僅か一學期間のみで、其後は病のため休んでおられた

有力な自治會役員が「自治會の新規約決定と同時に廢止せらるべきだ」として「止めるべきだ」を暗示したものとして注目してよい（朝尾）

自治會長に橋本君（一年）

先づ學生生活を有意義に

本學年度の最後をうけたまわって、三學期の自治會長には二年籾岡榮君の後を繼いで、一年一組の橋本滿君が選出された

新たに會長として全校自治會の信任をうけた橋本滿君は次の如く抱負を語った

自治會より何よりも先ず學校生活を改革しなければ眞の意義をもつ自治會は生れない、眞の意味の學生生活を確立しなければならない私は稍々もすれば觀念論的なものに流れてしまい勝ちな現在の自治會も皆が眞の學生生活を享受しようとすれば、きっと完成されて行くに違いないと確信する

會長は文藝部員で文化祭には三年藤太郎にシャックリ鍛錬として登壇した極めて素朴な朗らかな人柄きのする性格の持主である

前副會長には二年二組の岸本昌弘君、書記には一年三組の神戸晴由君が夫々選ばれた

全灘高を壓倒す

FWの集中策奏効す

灘高のOB五名を含む全灘高軍を迎えて我がラグビー部は一月十四日本校、校庭に於烈な試合を展開した、OBはさすがに大學で鍛えられているだけにその當り方は物凄く苦戦であったが前半中頃にFWの見事な密集策戦は効を奏し、三年神田の中央トライ、ゴールにまず五點を挙げ、後半は灘の好パントを、突進力に惚まされながらも伊藤、西松、木下、山下がそれぞれ得點し前後合計十九點をあげ灘の攻撃を遂に零點におさえた

昨年の明尊のつもりで初めから張切って全灘高に向った、幸いに策戦が奏効し、ファイトが物を言って敵を零點に喰止め得たがかなり苦しかった、ふり返って見る時新チームのメンバーにやゝ淋しさを覚える當日の盛大な應援を感謝するが試合中のプレーに關する彌次嘲笑は避けて貰いたい。

鳳電車區を見學

國道研究會では昨年十一月廿一日の午後、鳳岡友成先生以下十一名の會員が、關西で唯一の電氣機關車使用線である阪和線の鳳電車區を見學しEF51型及ED21型などを前に係の方から詳しい説明を聞いた後、思う存分いじくり廻したり撮影させられその方の案内で見學して廻る事になった

先づ講堂といっても我々である、そして更にその隣には裏食の獻立表が貼ってある。

稍あって親切なS・Pさん（スペシアルポリス）が來

生徒の守るべき事項が書いてある、ア、ア、ア